

水辺の保全と 琵琶湖の 未来可能性

2012.1.14 [土]
13:00~17:30 / 12:30開場
ピアザ淡海 ピアザホール

聴講無料

定員

お申込み
先着400名

琵琶湖は世界有数の古代湖の一つであり、1000種以上の動植物が生息する自然の宝庫です。また、琵琶湖は、近畿の人々の暮らしを支える貴重な水資源であるとともに、水産、観光をはじめ、様々な恵みを与え続けており、将来に向けてその健全性を維持することは現代に生きる私たちの責任です。このセミナーでは特に水辺に焦点をあて、水辺の健全性を保つことの意義とその方法についてとりあげます。水辺は多くの在来魚種のすみかであり、また人と水のもっとも基本的な接点ともいえます。ここでは水辺を健全に保つことが琵琶湖全体を守ることにつながるとの考えのもとに、市民、行政、研究者などそれぞれの立場の人々が水辺環境保全における課題を共有することを目指します。

基調講演

暮らしと湖の絆をとりもどすために

嘉田由紀子 ●滋賀県知事

講 演

【趣旨説明】 川端善一郎 ●総合地球環境学研究所教授

魚からみた琵琶湖周辺の水辺環境

金尾滋史 ●滋賀県立琵琶湖博物館学芸員

環境の変化と魚の病気

源 利文 ●総合地球環境学研究所プロジェクト上級研究員

滋賀の食文化・その継承を願って

堀越昌子 ●滋賀大学教授

魚と人の新しいかかわり方

中島経夫 ●総合地球環境学研究所客員教授、うおの会名誉会長

パネルディスカッション

【パネリスト】 嘉田由紀子、金尾滋史、源 利文、堀越昌子、中島経夫

【司会】 川端善一郎、阿部健一 ●総合地球環境学研究所教授

主催／総合地球環境学研究所

共催／滋賀県立琵琶湖博物館

後援／滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、
財団法人 淡海環境保全財団、京都新聞滋賀本社

第10回地球研地域連携セミナー
SHIGA



水辺の保全と琵琶湖の未来可能性

第10回地球研地域連携セミナー

SHIGA

● 開会挨拶

篠原 徹 (しのはら・とおる) / 滋賀県立琵琶湖博物館館長

● 趣旨説明



川端善一郎
(かわばた・ぜんいちろう)

総合地球環境学研究所教授
東北大学理学部助手、愛媛大学農学部教授、京都大学生態学研究センター教授を経て、現在は総合地球環境学研究所教授。専門は、微生物生態学、水域生態系生態学。

● 基調講演



暮らしと湖の絆をとりもどすために

嘉田由紀子
(かだ・ゆきこ)

滋賀県知事

研究者として30年以上にわたり人びとの暮らしと琵琶湖とのつながりを学ぶ。2006年7月滋賀県知事就任。2010年7月再選。次世代育成型社会の実現や地域の魅力の再発見などに取り組む。『水をめぐる人と自然』(有斐閣)、『水辺ぐらしの環境学』(昭和堂)など著書多数。

● 講 演



魚からみた琵琶湖周辺の水辺環境

金尾滋史 (かなお・しげふみ)

滋賀県立琵琶湖博物館学芸員

1980年広島県生まれ。滋賀県立大学環境科学部、同大学院環境科学研究科、多賀町立博物館学芸員を経て現職。専門は水族繁殖学、魚類保全生態学。



環境の変化と魚の病気

源 利文 (みなもと・としふみ)

総合地球環境学研究所プロジェクト上級研究員

京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了、博士(理学)。京都大学COE研究員、産業技術総合研究所特別研究員を経て現職。



滋賀の食文化・その継承を願って

堀越昌子 (ほりこし・まさこ)

滋賀大学教授

滋賀県長浜市生まれ。1969年京都大学農学部卒業、農学博士、滋賀の食事文化研究会副会長。共著に『ふなずしの謎』(サンライズ出版)、『伝統食の未来』(ドメス出版)など。



魚と人の新しいかかわり方

中島経夫 (なかじま・つねお)

総合地球環境学研究所客員教授、うおの会名誉会長

京都大学大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。咽頭歯の研究を通じて、魚と人とのかかわりを探っている。共著に『魚つかみを楽しむ—魚と人の新しいかかわり方』(新評論)など。

● パネルディスカッション

[パネリスト] 嘉田由紀子、金尾滋史、源 利文、堀越昌子、中島経夫

【司会】川端善一郎



阿部健一
(あべ・けんいち)

総合地球環境学研究所教授

東南アジア熱帯林で生態学調査を続け、その過程で環境問題の文化的・社会的側面に興味を持つ。専門は環境人類学・相関地域研究。

● 閉会挨拶

立本成文 (たちもと・なりふみ) / 総合地球環境学研究所所長

参 加 申 込 書

セミナーに参加ご希望の方は①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号、⑤FAX番号またはe-mailをご記入のうえ、郵便はがき、FAXまたはe-mailで下記までお申込みください。定員になり次第締め切ります。

締切 2012年1月11日(水)

FAXでお申込みの方は右に必要事項を記入し、そのまま送信してください。

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4
総合地球環境学研究所 総務課企画室

住 所	〒 _____	
ふりがな	電話番号	e-mail
氏 名		
FAX番号		

FAX 075-707-2106 e-mail moshikomi@chikyu.ac.jp

この申込みを通じて得た個人情報は、連絡業務のみに使用させていただきます。

【お問い合わせ先】

総合地球環境学研究所 総務課企画室
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4
tel. 075-707-2173

総合地球環境学研究所は
創立10周年を迎えました。

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20
tel. 077-527-3315

- JR大津駅から京阪・近江バス
なぎさ公園線 約8分「ピアザ淡海」下車
- JR大津駅からタクシー約5分
- JR膳所駅から徒歩約12分
- 京阪電車石場駅から徒歩約5分

